

- 問1 九州南部に広がるシラス台地は、その土壌の性質から水持ちが悪く、かつては稲作を行うことが困難でした。このような自然環境を背景に、この地域で特に発展した農業の形態として最も適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------|------------------------------|
| 1. サツマイモや茶の栽培、および豚や肉用牛の畜産 | 2. 果樹園でのリンゴ栽培と、大規模なブドウの生産 | 3. 水に恵まれた環境を活かした二期作による稲作 | 4. 冷涼な気候を利用したレタスやキャベツの高原野菜栽培 |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------|------------------------------|
- 問2 九州地方には阿蘇山や桜島といった火山が数多く存在します。これらの火山の地下にあるマグマの熱を利用し、発生した蒸気によってタービンを回して発電する方式の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 水力発電 | 2. 火力発電 | 3. 地熱発電 | 4. 風力発電 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 2022年の東京都中央卸売市場における菊の出荷状況において、3月の総出荷量は約3000万本で、そのうち沖縄県産は約1200万本と4割近くを占めています。一方、9月の総出荷量は同程度ですが、沖縄県産はわずか3万本にとどまっています。このように、沖縄県が冬から春にかけての出荷に特化している理由として、経済的な背景をふまえて説明したものを選びなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 冬場は航空運賃が安くなるため、その時期に合わせて集中的に出荷を行うことで、生産費と輸送費の合計を最小限に抑えている。 | 2. 冬の温暖な気候を利用して暖房費などの生産費を抑えることで、遠方の消費地へ運ぶための高い輸送費を補い収益を上げている。 | 3. 本州の農家に比べて土地代が圧倒的に安いと、大規模な農地で生産を行うことで、輸送費の差を考慮しても十分な利益が出る仕組みになっている。 | 4. 夏の台風被害を避けるために冬の栽培に特化しており、余った労働力を夏場はサトウキビ収穫に集中させることで生産費を下げている。 |
|---|---|---|--|
- 問4 沖縄県の伝統的な住居の特徴について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. 北西からの冷たい季節風を防ぐため、家の北側に「屋敷林」を設けている。 | 2. 豪雪による被害を避けるため、屋根の傾斜を急にした「合掌造り」を採用している。 | 3. 屋根の瓦の継ぎ目を漆喰（しっくい）で塗り固め、強風への対策としている。 | 4. 夏の湿気や洪水による浸水を防ぐため、床を高くした「高床」の構造にしている。 |
|---------------------------------------|---|--|--|
- 問5 九州地方に位置するある空港は、国内の航空ネットワークにおいて極めて重要な拠点となっています。この空港と東京国際空港（羽田）を結ぶ路線の旅客数は年間約836万人に達し、国内最大級の規模を誇ります。また、大阪、那覇、中部、新千歳といった主要都市とも結ばれているこの空港の名称として正しいものを選択してください。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 鹿児島空港 | 2. 北九州空港 | 3. 福岡空港 | 4. 那覇空港 |
|----------|----------|---------|---------|
- 問6 沖縄県の地域調査において、本土復帰から現代までの経済統計について考察した次の記述のうち、正しいものはどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 県民総所得の総額は、1972年の約5,000億円から2014年の約4兆3,000億円へと増加しているが、基地関連収入の割合は依然として30%を超えている。 | 2. 1972年と2014年を比較すると、県民総所得に占める基地関連収入の割合は約4分の1以下に低下しており、基地に依存しない経済への転換が進んでいる。 | 3. 復帰直後の沖縄県では基地関連収入が県民総所得の5.7%を占めるに過ぎなかったが、現在は基地の役割が増大し、その割合は30.4%に達している。 | 4. 基地関連収入の割合が大幅に低下したのは、県民総所得の総額が1972年時点よりも減少したためであり、沖縄経済の規模は縮小を続けている。 |
|--|--|---|---|
- 問7 鹿児島県において、豚の飼育頭数が全国第一位となるなど、畜産業が地域を代表する産業へと発展した背景として、土地の性質に触れた説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 険しい山地が多く平地が限られているため、山の斜面を切り開いた段々畑を作り、そこで得られた飼料を用いて小規模な畜産業が行われるようになった。 | 2. 火山灰層が厚く堆積したシラス台地は、水はけが良すぎて稲作に不向きであったため、乾燥に強いサツマイモの栽培や、広い土地を必要とする家畜の飼育が選ばれた。 | 3. 海岸沿いに広がる砂丘地帯を大規模に開墾し、塩害に強い特性を持つ家畜を専門的に育てるための施設が集中した。 | 4. 水はけの悪い低温地が広がっているため、土地改良を繰り返すことで牧草の生育を促し、乳牛を育てる酪農を中心とした産業構造へと変化した。 |
|--|--|---|--|
- 問8 宮崎県の自然環境と産業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 複雑に入り組んだリアス海岸が北部に広がっており、冷涼な気候を活かしたリンゴの栽培が平野部で盛んに行われている。 | 2. 北部の山地から南へ流れる河川によって平野が形成されており、温暖な気候を背景に近年はITシステム開発企業なども立地している。 | 3. 県庁所在地の人口が100万人を超えており、九州地方の政治・経済の中枢として、主に自動車産業の工場が平野部に集中している。 | 4. 県全体が火山灰の降り積もった広大な台地に覆われており、大規模な機械化による小麦の生産とIT産業の集積が特徴である。 |
|--|--|---|--|
- 問9 九州地方南部において、稲作よりも肉用牛や豚などの畜産業が盛んになった地理的な要因として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|------------------------------------|---|
| 1. 平地がほとんど存在せず、斜面を利用した果樹栽培しか行えなかったため | 2. 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかったため。 | 3. 冬の寒さが厳しく、冷害によって米の収穫量が安定しなかったため。 | 4. 年間を通して降水量が極端に少なく、大規模なため池を造ることが困難だったため。 |
|--------------------------------------|---|------------------------------------|---|
- 問10 九州地方のある県における2019年の農産物産出額の統計では、上位から順に「肉用牛」、「豚」、「ブロイラー（鶏）」、「鶏卵」となっており、上位4品目すべてを畜産関連が占めています。このような特徴を持つ県として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 熊本県 | 2. 鹿児島県 | 3. 福岡県 | 4. 宮崎県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問11 大分県の自然環境と気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中央部に険しい山脈が南北に走っているため、東部は瀬戸内海の影響を受けて年間を通じて雨が少なく、西部は夏に降水量が集中する。 | 2. 全域が典型的な日本海側気候に属しており、冬の季節風が運ぶ湿った空気によって、県内全域で平野部でも大量の積雪が見られる。 | 3. 県の中央部に比較的なだらかな山地が東西にのびており、北部は冬の季節風の影響で降水量が多く、南部は一年を通じて温暖で降水量が少ない。 | 4. 県の中央部を東西に横断する山地の影響で、北部は一年中温暖で雨が少なく、南部は冬の季節風が山を越えて吹き下ろすため降雪量が多い。 |
|--|--|--|--|
- 問12 九州地方南部の鹿児島県から宮崎県にかけて広がる、過去の巨大な火山活動による噴出物が厚く積み重なって形成された広大な台地を何と呼びますか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. シラス台地 | 2. カルデラ | 3. 筑紫平野 | 4. 甲府盆地 |
|----------|---------|---------|---------|